

同時発表：内閣府

平成31年2月5日
大臣官房技術調査課
総合政策局技術政策課

第1回日本オープンイノベーション大賞 「国土交通大臣賞」の受賞者が決定しました！

～産学官連携によるインフラ維持管理の情報基盤の整備を行った
「東北インフラ・マネジメント・プラットフォームの構築と展開」が受賞～

日本オープンイノベーション大賞は、我が国の未来を担うイノベーション創出の加速を目指し、産学連携、大企業とベンチャー企業との連携、自治体と企業との連携など、組織の壁を越えて新しい取組に挑戦する「オープンイノベーション」の模範的なプロジェクトを政府が表彰するものです。

国土交通省では、国土交通分野における科学技術の振興の視点から特に顕著な取組等が認められる個人又は団体に、「国土交通大臣賞」を授与*することとしております。

本日、初の国土交通大臣賞を、国立大学法人東北大学久田真教授をはじめ5名に授与することとしました。表彰式は3月5日（火）、虎ノ門ヒルズにて行います。

*「日本オープンイノベーション大賞」では、政府各府省の担当分野毎に大臣表彰するとともに、経済団体、学術団体の会長賞の表彰も行います。各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。

○受賞対象技術・受賞者 ※詳細は別紙参照

【対象技術】

東北インフラ・マネジメント・プラットフォームの構築と展開

【受賞者】

国立大学法人東北大学

久田 真 教授（工学研究科インフラ・マネジメント研究センター センター長）

金井 浩 教授

長坂 徹也 教授（工学研究科長）

皆川 浩 准教授

鎌田 貢 特任准教授（工学研究科インフラ・マネジメント研究センター 副センター長）

○表彰式

日時：3月5日（火）15:30～19:00（予定）

会場：虎ノ門ヒルズ 森タワー 4階 ホールB（東京都港区虎ノ門）

「日本オープンイノベーション大賞」の詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/index.html>

【問い合わせ先】電話：03-5253-8111（代表）

国土交通省大臣官房技術調査課 檜山、富澤（内線 22345, 22305）

電話 03-5253-8125（直通） FAX 03-5253-1536

国土交通省総合政策局技術政策課 中澤（内線 25627）

電話 03-5253-8308（直通） FAX 03-5253-1560

久田真(東北大学教授)、金井浩(東北大学教授)、長坂徹也(東北大学教授(工学研究科長))、皆川浩(東北大学准教授)、鎌田貢(東北大学特任准教授)

概要

インフラ老朽化と防災・減災への対応を推進すべく、東北大学にインフラ・マネジメント研究センター(東北大学IMC)を設置。内閣府SIP事業(インフラ部門)の地域拠点グループとして産学連携拠点となる東北インフラ・マネジメント・プラットフォームを構築。山形県、宮城県、仙台市でインフラメンテナンス統合データベースを導入し、インフラ維持管理の情報基盤を整備。

目的

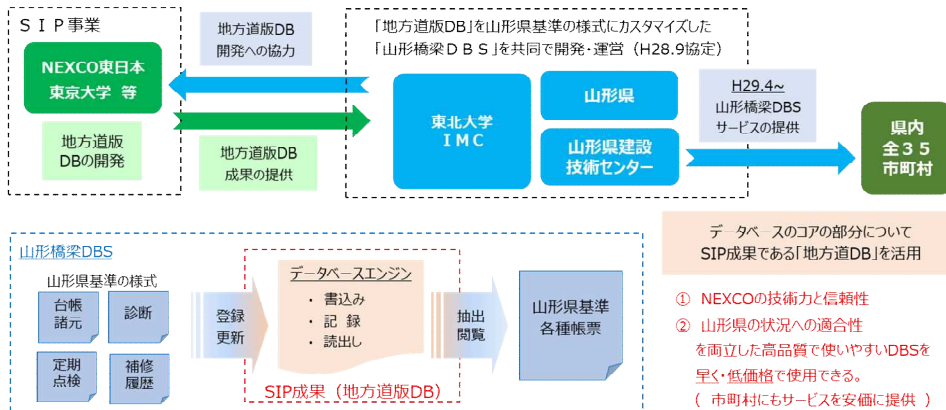
高度成長期に整備された社会インフラの老朽化が急速に進行しており、経済的打撃だけでなく、防災・減災の面でも課題となっている。地方自治体でも技術者不足で適切な管理が困難となっている。インフラデータを一元化することで、人員不足をカバーしつつ、広範囲の自治体が情報やノウハウを共有することで強靱なインフラへの構築を目指す。

内容

従来の建設、土木関係者だけではなく、IT技術者が参画。東北大学IMCがコアとなり、各自治体との連携のもとインフラデータを蓄積・解析。得られた知見は新たなインフラ強化の研究開発に活かされ、データに関しては効率的なメンテナンスや改修などに活かされる。

効果

山形県の事例では自治体が委託費としてデータベースの運用母体(山形県建設技術センター)に支払い、これを原資として運用母体と東北大学IMCとの共同研究で実施。その成果を地方自治体に提供、業務効率化、高度化を図るWin-Winの持続可能スキームに。



ココがポイント!

18の連携協定のもと大規模なインフラ・マネジメント・プラットフォームを構築。喫緊の課題であるインフラ老朽化対策として、情報のデータベース化、一元管理で効率的かつ高度なインフラメンテナンス対策に取り組む。新たな知見の獲得も促進。

「第1回 日本オープンイノベーション大賞」の受賞者について

参考資料

賞名	取組・プロジェクト名称	機関名
内閣総理大臣賞	超多項目健康ビッグデータで「寿命革命」を実現する未来イノベーションプロジェクト	弘前大学、マルマンコンピューターサービス(株)、花王(株)、
科学技術政策担当大臣賞	大企業発のスタートアップ「ミツバチプロダクツ(株)」の挑戦	ミツバチプロダクツ(株)、パナソニック(株)、(株)BeeEdge、Lyn Weber Workshops、(株)STUFF
総務大臣賞	リアルタイム津波浸水被害予測システムの開発と運用	東北大学、国際航業(株)、日本電気(株)、(株)エイツー、(株)Rti-cast
文部科学大臣賞	基礎研究段階からの産学共創～組織対組織の連携～	大阪大学、中外製薬(株)、大塚製薬(株)、ダイキン工業(株)
厚生労働大臣賞	医療のIoT化を実現するスマート治療室SCOTの開発	東京女子医科大学、(株)デンソー、(株)日立製作所
農林水産大臣賞	宮崎県における産学官連携による公設試験場発ベンチャー企業「一般社団法人食の安全分析センター」の設立と残留農薬分析技術の社会実装	宮崎大学、宮崎県、(株)島津製作所、(公財)宮崎県産業振興機構、宮崎県総合農業試験場
経済産業大臣賞	「JR東日本スタートアッププログラム」を通じたイノベーションの社会実装チャレンジ ～グループプラットフォームを活用したイノベーション推進とスタートアップ支援	東日本旅客鉄道(株)、JR東日本スタートアップ(株)、(株)Origami、(株)TBM、サインポスト(株)
国土交通大臣賞	東北インフラ・マネジメント・プラットフォームの構築と展開	東北大学
環境大臣賞	定期旅客便を利用した温室効果ガスのグローバル観測 (CONTRAILプロジェクト)	(国)国立環境研究所、気象庁気象研究所、日本航空(株)、(株)ジャムコ、(公財)JAL財団
日本経済団体連合会会長賞	大企業若手有志プラットフォーム「ONE JAPAN」	ONE JAPAN、NTT東日本、NHK、日本証券取引所、マッキンワールドグループ
日本学術会議会長賞	再生医療等臨床研究を支援する再生医療ナショナルコンソーシアムの実現	日本再生医療学会
選考委員会特別賞	「レンタル移籍」による人材育成とイノベーションのエコシステム構築	(株)ローンディール、西日本電信電話(株)、関西電力(株)、大鵬薬品工業(株)、パナソニック(株)
	遺伝子組換えカイコによる新産業創出プラットフォームの構築	(国)農業・食品産業技術総合研究機構、群馬県蚕糸技術センター、(株)免疫生物研究所、ニッポーメディカル(株)
	骨置換型人工骨「サイトランス グラニュール」の開発と実用化	(株)ジーシー、九州大学、徳島大学